

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的						
34	議会中継庁内放送設備整備事業		新型コロナウイルス感染症対策の一つとして、三密を避けるために傍聴席を減らす対策を行った。議場以外での傍聴の機会を確保するため、テレビモニターを購入し、庁内のテレビモニターで視聴可能な配線工事を施し、傍聴者控室及び職員待機室での視聴を可能とすることを目的とする。						
	事業開始	事業終期							
	R2.9	R3.3							
実施事業名・担当部署			総事業費	うち、交付金充当	補助・単独	補助対象事業費	備考		
議会中継庁内放送設備整備事業		議会事務局 庶務議事係	1,428,460	1,428,460	単独	—			
合計			1,428,460	1,428,460			単位(円)		
事業の実績	庁内のテレビモニターで視聴可能な配線工事を施し、議会中継用のビデオカメラ（付属品を含む）と傍聴者控室（3階大会議室）及び職員待機室（3階中会議室）にテレビモニター（スタンドを含む）を購入し、議会中継庁内放送設備を整備した。								
事業の効果	密集を避けるため議場での傍聴人数を制限しているが、他の会議室のテレビモニターで議会の視聴ができるようになり、議場以外での傍聴の機会を確保することができた。								

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的				
35	議場内感染防止対策事業		現状の議長席台よりも奥行きを詰めた台を製作し、執行部席側の間隔を広く取り、議場の密集状態を避けることを目的とする。				
	事業開始	事業終期					
	R3.2	R3.2					
実施事業名・担当部署			総事業費	うち、交付金充当	補助・単独	補助対象事業費	備考
議場内感染防止対策事業		議会事務局 庶務議事係	153,450	153,450	単独	—	
合計			153,450	153,450			単位 (円)
事業の実績	旧議長席台よりも奥行きを60センチ詰めた台（横幅は同じ）を新たに製作した。						
事業の効果	旧議長席台は必要以上に奥行きがあったため新たに製作したことで、執行部席側の間隔が広く取ることができ、議場の密集状態を避けることができた。						